

ゼロ災害!! への挑戦

vol.88



このコーナーでは、厚生労働省「職場のあんぜんサイト」に掲載された「災害事例」を編集して紹介します。あなたの安全を守る情報として、事例を見ながら発生原因や対策について考えてみましょう。

塗装した製品の乾燥作業時、 熱中症になった。

製造工場で塗装した製品の乾燥作業を始めて2時間後、急に気分が悪くなり救急受診したところ熱中症と診断された。

※作業中、喉の渇きを感じておらず水分補給は行っていなかった。

発生原因

乾燥設備の放熱により高温の環境だったにも関わらず、水分を摂取せず作業を継続して行ったこと。

災害防止 対策

高温となる環境下での作業時は、喉が渇いていなくてもまめに水分を補給すること。
水分補給の休憩が取りにくいなど作業環境に不安がある際は、ホットスタッフ担当者にご相談ください。



業種	災害の種類	被害者数
製造業	高温・低温の物との接触	1人(休業)